

ブルーフロンC-200エコ ブルーフロンC-200エコNS カタログ

【改訂第2版】



優れた塗膜物性を有し、環境に配慮した
1液タイプのウレタン塗膜防水材料です。

JIS A 6021 建築用塗膜防水材料認証品

認証番号 TC 05 07 029
(ブルーフロンC-200エコ・ブルーフロンC-200エコNS)

MOCA
無配合

特化則・有機則
非該当



- ブルーフロンプライマーS
- ブルーフロンプライマーU
- ブルーフロンエコ水性プライマーホワイト
- ブルーフロンエコプライマー
- ブルーフロンC-200エコ
- ブルーフロンC-200エコNS
- ブルーフロンGRトップ
- ブルーフロンエコ水性GRトップ
- ブルーフロン塗り替え用プライマー
- NTカチオンエース

特長

1 作業性に優れています。

- 1液タイプのため、主剤・硬化剤の混合作業の必要がなく作業効率がアップします。
- 2液タイプとは異なり、計量ミス、攪拌不良などによる硬化不良および可使時間の心配がありません。
- 運びやすく使いやすい容量のため、小面積での使用に適しています。



2 環境に配慮した防水材です。

- 厚生労働省 室内濃度指針値が設定されている13種の化学物質を使用していません。
- ホルムアルデヒド規制自主管理登録で「F☆☆☆☆」を取得しています。
- 労働安全衛生法・有機溶剤中毒予防規則に該当する有機溶剤を使用していません。
- 人体に有害な鉛・鉛化合物・クロムを使用していません。
- 特定化学物質のMOCAを使用していません。特定化学物質障害予防規則(特化則)に該当しません。



3 高い塗膜性能を発揮します。

- 建築用塗膜防水材JIS A 6021：ウレタンゴム系高伸長形に合格しており、優れた防水性能を発揮します。

用途

ベランダ、バルコニー、屋上、屋根および側溝・巾木などの防水



標準色

● 本標準色は印刷のため、実際の色とは相違があります。ご了承ください。

■ブルーフロンC-200エコ



▲グレー

■ブルーフロンC-200エコNS



▲グレー

■ブルーフロンGRトップ

●標準色



▲グレー



▲シルバーグレー



▲グリーン

●特注色



▲ファーストグリーン



▲ライトブラウン



▲ベージュ

■ブルーフロンエコ水性GRトップ

●標準色



▲グレー



▲シルバーグレー



▲グリーン

●特注色



▲983ダークグレー



▲433スモークグリーン



▲883ウッドベージュ



▲855ローズブラウン

品名	成分・組成		荷姿	F☆☆☆☆ 登録	
下地処理材	NTカチオンタイトF		カチオン系ラテックスモルタル樹脂系	20kgセット (パウダー:15.5kg、硬化液:4.5kg)	—
	NTカチオンエース		セメント・ポリマー複合型カチオンセメント	20kg	N03202
プライマー	溶剤系	ブルーフロンプライマーS	1液湿気硬化ウレタン樹脂系 (浸透タイプ)	16kg、4kg	N03121
		ブルーフロンプライマーU	1液湿気硬化ウレタン樹脂系 (速乾タイプ)	16kg、4kg	N03124
		ブルーフロン塗り替え用プライマー	1液湿気硬化ウレタン樹脂系 (層間用・速乾タイプ)	12kg	N03219
	環境対応・水系	ブルーフロンエコ水性プライマー ホワイト	2液水性エポキシ樹脂系	16kgセット(A液:8kg、B液:8kg)	N03138
	環境対応・溶剤系	ブルーフロンエコプライマー	1液湿気硬化ウレタン樹脂系	16kg	N03141
ウレタン塗膜 防水材	環境対応・平場用	ブルーフロンC-200エコ	1液ウレタン樹脂系	9kg	N03189
	環境対応・立上り用	ブルーフロンC-200エコNS		5kg	N03190
トップコート (艶あり)	溶剤系	ブルーフロンGRトップ	2液溶剤アクリルウレタン樹脂系	18kgセット(A液:15kg、B液:3kg) 6kgセット(A液:5kg、B液:1kg)	N03122
	環境対応・水系	ブルーフロンエコ水性GRトップ	水性アクリルウレタン樹脂系	11kgセット(A液:10kg、B液:1kg)	N03182
補強布	ガラスクロスCAG60		ガラス繊維織布 (平場用、立上り用兼用)	幅1.04m×長さ100m/巻	—
粘度調整・ 洗浄液	ブルーフロンGRトップシンナー		ブルーフロンGRトップ各種用 粘度調整・洗浄液	16ℓ、4ℓ	—



▲ブルーフロンC-200エコ



▲ブルーフロンC-200エコNS



標準施工仕様書

一般仕様

一般名称	工法名	工程	①	②	③	④	⑤	⑥
密着工法	PM-CE20G	ブルーフロンプライマーS 0.2kg/㎡		ブルーフロンC-200エコ 1.3kg/㎡	ブルーフロンC-200エコ 1.3kg/㎡	ブルーフロンGRトップ 0.2kg/㎡		
密着補強布入り工法	PG-CE20G			ブルーフロンC-200エコ 0.3kg/㎡	補強布	ブルーフロンC-200エコ 1.2kg/㎡	ブルーフロンC-200エコ 1.1kg/㎡	ブルーフロンGRトップ 0.2kg/㎡
密着立上がり工法	PMT-CE20G			ブルーフロンC-200エコNS 1.4kg/㎡	ブルーフロンC-200エコNS 1.4kg/㎡	ブルーフロンGRトップ 0.2kg/㎡		
密着補強布入り立上り工法	PGT-CE20G			ブルーフロンC-200エコNS 0.4kg/㎡	補強布	ブルーフロンC-200エコNS 1.3kg/㎡	ブルーフロンC-200エコNS 1.1kg/㎡	ブルーフロンGRトップ 0.2kg/㎡

環境対応仕様

一般名称	工法名	工程	①	②	③	④	⑤	⑥
密着工法	PM-CE20WG	ブルーフロンエコ水性プライマーホワイト 0.2kg/㎡		ブルーフロンC-200エコ 1.3kg/㎡	ブルーフロンC-200エコ 1.3kg/㎡	ブルーフロンエコ水性GRトップ 0.2kg/㎡		
密着補強布入り工法	PG-CE20WG			ブルーフロンC-200エコ 0.3kg/㎡	補強布	ブルーフロンC-200エコ 1.2kg/㎡	ブルーフロンC-200エコ 1.1kg/㎡	ブルーフロンエコ水性GRトップ 0.2kg/㎡
密着立上がり工法	PMT-CE20WG			ブルーフロンC-200エコNS 1.4kg/㎡	ブルーフロンC-200エコNS 1.4kg/㎡	ブルーフロンエコ水性GRトップ 0.2kg/㎡		
密着補強布入り立上り工法	PGT-CE20WG			ブルーフロンC-200エコNS 0.4kg/㎡	補強布	ブルーフロンC-200エコNS 1.3kg/㎡	ブルーフロンC-200エコNS 1.1kg/㎡	ブルーフロンエコ水性GRトップ 0.2kg/㎡

使用材料詳細

ブルーフロンプライマー各種

製品名	ブルーフロンプライマーS	ブルーフロンプライマーU	ブルーフロンエコプライマー	ブルーフロンエコ水性プライマーホワイト	ブルーフロン塗り替え用プライマー
混合比(重量比)	—	—	—	A:B=1:1	—
可使時間(23℃)	—	—	—	3時間	—
施工間隔	5~15℃	4~72時間	3~12時間	10~24時間	3~6時間
	15~25℃	3~72時間	2~12時間	4~24時間	2~6時間
	25~35℃	2~72時間	2~12時間	3~24時間	1~6時間

●施工間隔が短かすぎた場合、フクレ、剥離の原因となります。施工間隔が開きすぎた場合は必ず艶がなくなるまでサンディング、清掃を行なった後に再度プライマーを塗布してください。

【プライマーと下地の適合性】 希釈について：最適=◎ 倍希釈=○倍 使用不可=×

製品名	ブルーフロンプライマーS	ブルーフロンプライマーU	ブルーフロンエコプライマー	ブルーフロンエコ水性プライマーホワイト	ブルーフロン塗り替え用プライマー
モルタル、コンクリート	◎	◎	◎	◎	×
旧ウレタン塗膜防水材下地	○倍	○倍	○倍	×	◎
層間の塗り継ぎ	○倍	○倍	○倍	×	◎
塩ビシート	×	×	×	×	×
FRP樹脂系	×	○倍	○倍	×	◎
エポキシ樹脂系	×	○倍	○倍	◎	◎

●FRP樹脂、エポキシ樹脂は必ず表面のサンディングが必要になります。

*既存塗膜が水性やシルバーの場合、著しく劣化している場合などは別途ご相談ください。

ブルーフロン防水層各種

製品名	ブルーフロンC-200エコ	ブルーフロンC-200エコNS
施工方法	金ゴテ、クシベラ、ローラー	
希釈率	無希釈	
施工間隔(23℃)	16時間以上72時間以内	
硬化物比重	1.3	1.4

ブルーフロントップコート各種

製品名	【溶剤タイプ】	【水性タイプ】
	ブルーフロンGRトップ	ブルーフロンエコ水性GRトップ
混合比(重量比)	A液:B液=5:1	A液:B液=10:1
希釈率(セットに対して)	0~20%	0~2%
希釈材	ブルーフロンGRトップシンナー	水
可使時間(23℃)	4時間以内	1時間以内
歩行可能時間(23℃)	24時間以上	
防滑骨材混合比	エストップ#20	3~5%
	NTマイクロ骨材	2%

試験成績

試験成績 JIS A 6021ウレタンゴム系高伸長形

試験項目		JIS規格値	試験結果		
			ブルーフロンC-200エコ	ブルーフロンC-200エコNS	
引張性能	引張強さ N/mm ²	試験温度時23℃	2.3以上	2.8	3.5
		試験温度時-20℃	2.3以上	6.5	6.8
		試験温度時60℃	1.4以上	2.0	2.4
	破断時の伸び率 %	試験温度時23℃	450以上	718	700
	抗張積 N/mm	試験温度時23℃	280以上	404	554
		試験温度時-20℃	300以上	424	530
試験温度時60℃		250以上	307	410	
破断時のつかみ間伸び率 %	試験温度時23℃	300以上	424	530	
	試験温度時-20℃	250以上	307	410	
	試験温度時60℃	200以上	298	351	
引裂性能	引裂強さ N/mm	14以上	18	18	
加熱伸縮性能	収縮率 %	-4.0以上~1.0以下	-0.1	-0.3	
劣化処理後の引張性能	引張強さ比 %	加熱処理	80以上	85	92
		促進曝露処理	60以上	85	103
		アリカリ処理	60以上	88	90
		酸処理	80以上	89	89
	破断時の伸び率 %	加熱処理	400以上	675	752
		促進曝露処理	400以上	545	739
		アリカリ処理	400以上	765	730
		酸処理	400以上	807	736
伸び時の劣化性状	加熱処理	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形を認めない	合格	合格	
	促進曝露処理		合格	合格	
	オゾン処理		合格	合格	
たれ抵抗性能 ※	たれ長さ mm	いずれの試験体も3.0以下	—	0.0	
固形分 %		表示値±3.0	96	93	
硬化物密度(Mg/m ³)		表示値±0.1	1.3	1.4	

※一般平場部に用いる一般用には適用しません。

■ブルーフロンC-200エコおよびエコNSの施工上・取り扱い上の注意事項

- ①推奨施工温度は10~30℃です。気温が5℃以下、湿度80%以上の施工は避けてください。
- ②下地のレイタンス、砂、ほこり、ゴミは完全に除去してください。
- ③「ブルーフロンC-200エコ」「ブルーフロンC-200エコNS」の液相分離が見られる場合は、攪拌機を使用し十分に攪拌してください。
- ④「ブルーフロンC-200エコ」「ブルーフロンC-200エコNS」の溶剤希釈はできません。硬化不良の原因となります。
- ⑤「ブルーフロンC-200エコ」「ブルーフロンC-200エコNS」は湿気硬化形です。一度に多量の施工を行なわないでください。硬化、乾燥が遅くなる原因となります。
- ⑥降雨や降雪が予想される場合は、施工を行なわないでください。
- ⑦「ブルーフロンC-200エコ」「ブルーフロンC-200エコNS」の開封後は当日中に使用してください。
- ⑧製造メーカー出荷後、3カ月以内を目安に使用してください。
- ⑨下地に巣穴がある場合はピンホールが発生する場合があります。適切な下地処理を行なってください。
- ⑩冬季は硬化速度が遅くなります。施工間隔は十分に注意してください。

■ウレタン塗膜防水材ご使用上の注意事項

- ①防水層は可燃物ですので、火気は絶対に使用しないでください。また、煙草の吸殻の投げ捨てや花火なども厳禁です。
- ②防水層の上にガソリンや溶剤、不凍液などをこぼした際は直ちに除去してください。防水層が軟化し、フクレや剥離が生じます。
- ③防水層の上に人工芝を施工することはお勧めいたしません。ご使用になる場合は「置き式」の方法をお願いします。
- ④防水層の上で重い箱などを引きずったり、角の鉄材などの損傷を与える物を落とさないでください。防水層の剥離や損傷を受けます。
- ⑤防水層の上では、防水層を損傷する恐れのある履物（ハイヒールやスパイクシューズなど）での歩行はしないでください。
- ⑥防水層の上に椅子やテーブルなどを置く場合、脚をゴムキャップなどで保護してください。また、長期間にわたり重量物を設置する場合は養生ゴム板(3mm程度)や角を丸くしたベニア板などを下に敷いてください。同様に高熱を発する器具や物などを直接設置しないでください。
- また、カッターなどの鋭利なもので傷をつけないでください。
- ⑦防水層の上でゴルフの練習や一輪車、ローラースケートなどの練習は止めてください。クラブや車輪で防水層を傷つける恐れがあります。
- ⑧防水層の一般的な汚れの清掃の際は中性洗剤(クレンザーは不可)を使用の上、モップなどで行なってください。また、清掃の際には水で濡れていますので、スリップなどによる転倒事故に充分注意してください。
- ⑨防水層の上に醤油や酢などをこぼした場合は床面に染みつきやすいので、直ちに拭き取って水洗いを行なってください。
- ⑩防水層の上にマジックインキなどの油性筆記具で書かないでください(防水層面に染みつきやすく取れません)。また、防水層の上では塗料や強いアルカリ性や酸性の薬剤、洗剤は使用しないでください。
- ⑪防水層の上で犬や鶏などの家畜を飼育しないでください。
- ⑫クーリングタワーの防藻剤や殺菌剤などの種類によっては、防水層に損傷を与えますので注意してください。

「ブルーフロン防水工法」をご採用いただいたお施主様へ

(取り扱いとメンテナンスのお願い)

ブルーフロン各種材料は、液状のウレタンゴムを塗布して化学反応により硬化し、防水層を形成するシステムです。
硬化した防水層は柔軟性があり、その上を歩行することが可能です。

■防水工事施工中のご注意

- 防水工事の施工現場・足場内・資材置き場などは危険が伴うため、立ち入らないでください。
- 防水材料、洗浄材料には有機溶剤を含有している物もありますので、材料や工具には近寄ったり、手を触れたりしないでください。また、施工中は臭気が発生する場合もあるため、その期間中は窓を閉める等、できるだけ作業外気との接触を避けるようご協力をお願いします。
- ブルーフロンの各種防水材、仕上げ塗料は、塗布後硬化、乾燥するまで養生が必要です。硬化・乾燥前のブルーフロン各種防水層に水をこぼしたり、物を置いたり、歩行したりしないでください。

■メンテナンスのお願い

- 防水層に苔・草などを生やさないようにしてください。
- 側溝、ドレン周辺に土砂等が蓄積しないよう、定期的に取り除いてください。
- 防水層の端末・排水ドレン周辺は、半年ごとに点検を実施し、異常があった場合はご相談ください。
- 防水層の仕上げ塗料は、定期的な塗り替えをお勧めします。
- 防水層の点検・補修・仕上げ塗料の再塗装を行なう場合は、専門業者へ依頼してください(有償)。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が生じた場合はABC粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 塗料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

* 製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所	〒114-8584 東京都北区王子3-23-2	☎(03)3913-6203	FAX(03)3913-6323
神奈川営業所	〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135	FAX(0463)23-3739
中部営業所	〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12	☎(0566)81-8111	FAX(0566)81-8124
大阪営業所	〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12	☎(06)6386-8492	FAX(06)6338-3560
中四国営業所	〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231	FAX(082)423-8256
九州営業所	〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766	FAX(0942)89-5762

- 日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoryo.co.jp/>

■代理店